

時 期	年間通して	時 間	半日程度
難易度	★☆☆	対 象	どなたでも



若狭めのう (WM)



<活動の概要>

「若狭めのう」は、奈良時代に起源を持つ伝統工芸で、若狭の伝統産業であるめのうの破片を使ってのクラフト活動です。各種のめのう細工の制作の過程で生じる破片を利用したもので、美しい壁飾りを作ります。

色紙の上に、ピンセットを使って、独自の構図でめのうの破片を貼り付けていきますが、利用者のアイデア次第でさらに個性的でバリエーション豊かな作品を作りましょう。

独立行政法人国立青少年教育振興機構

国立若狭湾青少年自然の家

活動のねらい

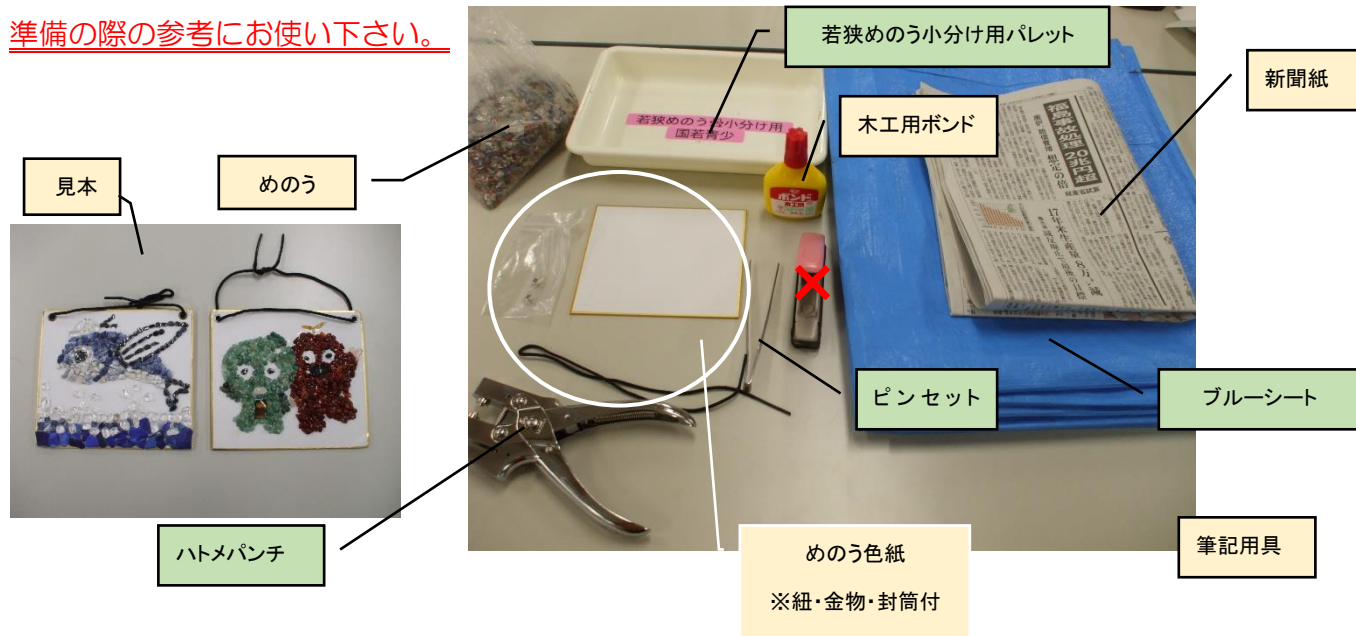
- 創造力を駆使し、表現力豊かな作品を作る。
- 仲間の作品を互いに鑑賞し、理解を深め合う。
- 作品を完成させる喜びを味わう。
- 伝統工芸に親しむ。
- 準備から後片付けまで協力してやりとげる。

準備物(1人あたりに必要な数量)

自然の家で準備しているもの (自然の家でご用意している数)			団体で準備するもの	
用具名	場所	個数	用具・材料名	個数
ブルーシート			めのう用色紙(横 13.5cm 縦 12cm)	1枚
(特大) 9.2×7.2(m)	活動用具棚⑤	4枚	※紐・金具・封筒付	適宜
(中) 5.2×3.4(m)	活動用具棚⑤	2枚	若狭めのう	
(大) 7.2×7.2(m)	プレイホール	3枚	食堂で購入可能です。 1kg:2530円/約10人分)	1個
(中) 5.2×3.4(m)	プレイホール	3枚	木工用ボンド	
(小) 2.5×1.7(m)	プレイホール	2枚	※めのう用色紙、若狭めのう、木工用ボンドは自然の家でも販売しています。必要数を注文してください。	1枚
(極小) 1.7×1.7(m)	プレイホール	7枚	新聞紙	
ピンセット	活動用具棚②	90本	筆記用具	
若狭めのう小分け用パレット	活動用具棚②	20枚		
ハトメパンチ	自然の家事務室	多数		
	活動用具棚	2台		
見本	自然の家事務室			

※自然の家で準備している活動用具の数は「利用ガイド～資料編～」にも記載されています。

準備の際の参考にお使い下さい。



手順

①細かなめのうを使うので、下にブルーシート、作業スペースに新聞紙を引いておくと片づけの時、スムーズにできます。



②めのうを小分け用皿に分けます。1kg 単位で販売しており、約10人分です。



③はどもめパンチで2か所穴をあけておきます。



④下絵を描きます。カーボンシートがあると、写し書きができます。



⑤木工用ボンドを付けて、ピンセットで好きな色を付けていきます。広範囲につけると乾くので少しずつ付けていきましょう。



⑥乾いたら、歯止めを穴にセットしてはどもめパンチでセットします。

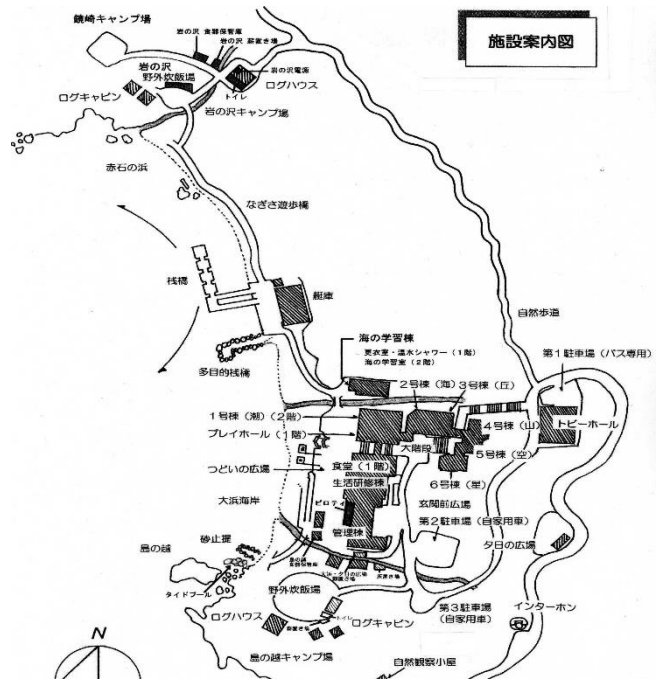


⑦ひもを通して完成です。



活動場所:研修室、オリエンテーション室等

○室内であれば、どこでも可能です。



ふりかえりの視点

- 進んで作品づくりに取り組み、意欲的に活動することができたか。
- めのうの特性を生かして、構図や出来上りをイメージしながら作品を作ることができたか。
- 木工用ボンドやピンセットを効果的に使いながら、工夫して作品を作ることができたか。
- 友達の作品の工夫しているところを自分の作品づくりを振り返りながら発表することができたか。

指導上の留意点

- (1) めのうの破片が飛び散ったり、めのうの切っ先で手を切るおそれがありますので、めのうは金槌などで碎かないようにしてください。
- (2) 荒天プログラムとしても活用できます。晴れたときは、購入予定のものをキャンセルすることができます。
- (3) 作品作りの前にどんな絵を描いておくかイメージが持てると活動時間が確保できますので、あらかじめ用意されることをお勧めします。